

『衛生管理者等交流会』を開催！

～働き方改革のキーマン衛生管理者を継続的に支援します～



当協会では、昨年6月に「衛生管理者等に関するアンケート調査」を実施しましたが、その結果を見ますと、回答した衛生管理者等（衛生管理者、衛生推進者、衛生管理担当者を含む）の8割以上が外部の衛生管理者等と情報交換する機会がないと回答し、多くの衛生管理者等が健康診断など従業員の健康管理を始めとする多くの問題で悩みを抱えながら業務に従事している実態が認められました。

当協会では、この結果を受けて、衛生管理者等が日頃の業務で抱える疑問や悩みを解消するため、島根労働局、島根産業保健総合支援センターと連携して、昨年12月13日に島根県民会館において「衛生管理者等交流会」を開催しました。

当日は、県内44事業場から49名（第1種39名、第2種10名）の衛生管理者等が参集し、8グループ（第1種6G、第2種2G）に分かれて交流会が行われ、参加者からは、各グループの担当アドバイザー（島根労働局健康安全課担当官、安全衛生コンサルタント等）に対し、「ストレスチェックの面談の申込はなく、どうしたものか」といった悩みが打ち明けられ、アドバイザーから、「ストレスチェックだけが対策の全てではなく、日常の会話からメンタルヘルス不調と

思われる者を見かけた場合、ラインと産業保健スタッフが連携を取り、産業医の健康相談に繋げて欲しい」との解決法が提案されるなどしました。

交流会を終えた参加者からは、「とても話しやすく、他の職場の状況も分かり良かった」、「このような機会を定期的に設けて欲しい。参加したいと思う」といった声が聴かれました。

当協会では、今回の交流会の結果を受けて、今後も、衛生管理者等に対する各種情報の提供、相互交流、研修会の開催等の支援を継続的に行い、県内衛生管理者等の相互の連携に努めることとしております。

衛生管理者等交流会(R1.12.13)アンケート集計結果（参加者数49名 回答者数48名 回収率98%）

1. 交流会に参加していかがでしたか

- 良かった 38 まあまあ良かった 8
どちらとも言えない 1 あまり良くなかった 0
良くなかった 1

2. 交流会の方法について

- 良かった 41 どちらとも言えない 6
あまり良くなかった 1 良くなかった 0

3. 交流会の時間について

- ちょうど良かった 42 長かった 5
短かった 1 その他 ()

4. 今後の事業場での活動の参考となりましたか

- とても参考になった 17 参考になった 30
どちらとも言えない 1 参考にならなかった 0
全く参考にならなかった 0

5. 島根県衛生管理者等協議会の結成について（無回答あり）

- 結成すべき 23 結成しなくていい 0
どちらとも言えない 22

6. 島根県衛生管理者等協議会への入会について（無回答あり）

- 入会したい 14 どちらとも言えない 31
入会したくない 0

また、交流会等について、下記のようなご意見・ご感想がありました。

- ・とても話しやすく、他の職場との状況もわかり良かったです。
- ・普段、職場では相談できない内容を共有できてよかったです。
- ・他業種の意見を聴くことが出来て参考になりました。
- ・他の事業所の状況を知ることが出来て良かった。また、こちらの状況も聞いてもらえてストレスの発散になった。
- ・このような機会を定期的に行ってほしいです。
- ・定期的な開催はいいことだと思います。
- ・今後もこのような交流会があれば参加したいと思います。

交流会フリートークの様子



【衛生管理者の職務について】

- ・ 衛生管理者として何をしたらよいかよく分からない。
- ・ 分からないことが多く、相談できる人がいない。孤立することもある。

【アドバイザーから】

- ・ 社内に相談者がいなければ、社外に求めることも必要。
- ・ 今回の交流会を機に他の衛生管理者同士で連絡しあうのも手段の一つ。

【健康管理について】

- ・ 健診結果で、有所見者が面倒くさい、知るのが怖い等で2次健診を受けない。
- ・ 何らかの所見があるが、対応が分からない。

【アドバイザーから】

- ・ 産業保健対策については、情報の問題で対応が難しい。産業保健職、人事職、安全衛生職の方が同じテーブルで話せる機会を設けることが必要。
- ・ 事業所として、健康管理へのルール作りも必要。



【ストレスチェックについて】

- ・ 面接の申し出がない。どうしたものか。
- ・ 義務的に行っているだけで効果が分からないし対応も分からない。

【アドバイザーから】

- ・ ストレスチェック = メンタルヘルス対策ではないので日常のあいさつや会話などからメンタル不調と思われる者がいた場合、ラインからスタッフにつなげ産業医の健康相談につなげるなどの対応をしてほしい。
- ・ 専門機関への委託ケースが多く、機関との連携強化が必要。

